



AED講習

Q 内部障がい者に対する理解の輪を広げるための啓発を行い「ハートプラスマーク」の周知徹底を行っていただきたい。

A 町長 公共施設などの駐車場へ「ハートプラスマーク」を表示するべきでは。

Q 心臓、腎臓、膀胱、直腸、呼吸器、小腸、ヒト免疫不全ウイルスによる

Q 免疫機能の6種類の障害を内部障害という。内部障害者の方の生活に役立つよう提案に沿って検討したい。

Q 公共の施設や、集客施設などへ「オストメイト」対応トイレの設置をすべきでは。

A 町長 膀胱および直腸の機能障害で多くの方が悩ま

Q 大矢の産廃業者にに対し「大気汚染防止法」に基づき厳正な対応はできないのか。

A 町長 環境汚染・大気汚染は大変であると認識している。県に対して、規制を促すよう一歩踏み込んで

Q ブックスタートへ具体的にどう取り組むのか。

A 教育長 町内読み聞かせの団体との連携により、幼児を対象にした健康診断や会合などでブックスタートの普及を図りたい。

内部障害者に理解を深める
ハート・プラス

オストメイトマーク

オストメイト対応トイレは、神石高原町内には1カ所、「道の駅三和182ステーション」にあります。

Q 町執行部はこの事業はやる気がないのにアンケート調査していると言ふ声を聞く。基本的にはやる気があるのかないのか。

A 町長 やる気がないことはない。

Q アンケート調査をする前に職員全員に対して、事業構築に向けて研修し、町民から聞かれても十分な説明が出来るよう努めるべきだ。

Q 説明会は自治振興会任せではなく、職員自ら説明し、欠席者へも訪問説明した後にアンケート調査するべきだ。

A 今回のやり方だと、ADS整備時のアンケート調査同様精度にける調

Q 消防団の定員は改選期で退団者が69人、

A 企画課長 アンケート調査の結果、賛成が50%を超え、町長判断で事業実施になれば、詳細な説明会を実施し、加入促進を図る。

Q 新入団員27人の予定と聞くと、

A 総務課長 指摘通り定員割れとなる見込みである。新入団員候補者全員に入団依頼を行ったが、全体数が限られているので定員割れとなった。

Q 町を挙げて「読書感想文コンクール」を実施してはどうか。

A 教育長 来年度「読書感想文コンクール」実施に向けて検討する。



消防大会

問 C A T V 事業、やる気があるのか 答 ないことはない



小川清治 議員

Q 町執行部はこの事業はやる気がないのにアンケート調査していると言ふ声を聞く。基本的にはやる気があるのかないのか。

A 町長 やる気がないことはない。

Q 町を挙げて「読書感想文コンクール」を実施してはどうか。

A 教育長 来年度「読書感想文コンクール」実施に向けて検討する。

Q 活発な活動するためには「個人」から「共同」の意識改革が必要である。また、リーダー及び人材の育成支援が求められるのでは。

A 町長 まさにそのとおりであり意識改革が必要であると考えている。自治

Q アンケート調査をする前に職員全員に対して、事業構築に向けて研修し、町民から聞かれても十分な説明が出来るよう努めるべきだ。

Q 説明会は自治振興会任せではなく、職員自ら説明し、欠席者へも訪問説明した後にアンケート調査するべきだ。

A 今回のやり方だと、ADS整備時のアンケート調査同様精度にける調

Q 消防団の定員は改選期で退団者が69人、

A 企画課長 アンケート調査の結果、賛成が50%を超え、町長判断で事業実施になれば、詳細な説明会を実施し、加入促進を図る。

Q 新入団員27人の予定と聞くと、

A 総務課長 指摘通り定員割れとなる見込みである。新入団員候補者全員に入団依頼を行ったが、全体数が限られているので定員割れとなった。

Q 町を挙げて「読書感想文コンクール」を実施してはどうか。

A 教育長 来年度「読書感想文コンクール」実施に向けて検討する。

問 自治振興会の活性化を 答 研修会など取り組む



橋本輝久 議員

Q 自治振興会の活性化を

A 町長 振興会の研修を始めており、担当課による適切なアドバイスを行う。

Q 学校再配置計画について地域との協議の計画は。

A 教育長 教育効果を最優先にした方向性をもっている。豊松地区では、「豊松の教育を考える会」を窓口協議をすすめる。

あなたの声を町政に 一般質問

1問1答方式で行いました。質問時間は1人30分です



肥育用牛舎

Q このままでは繁殖の目標数を大きく下回ると思われるが、具体策は。

A 町長 ①使用されていない牛舎を、所有者の理解を得て低価で提供出来ないか。②30頭以上の農家の育成のために機械化など

Q 地域公共交通の再編計画は、住民の声を十分に反映しているのか。

A 町長 ベストな計画(案)だと思っている。1、2年試行し見直しも考えている。

Q 学校再配置計画について地域との協議の計画は。

A 教育長 教育効果を最優先にした方向性をもっている。豊松地区では、「豊松の教育を考える会」を窓口協議をすすめる。

問 和牛の里再構築の具体策は 答 積極的に維持拡大を図る



横尾正文 議員

Q 和牛の里再構築の具体策は

A 町長 ①頭数増を図りたい。また個々の農家へは町の助成を奨励したい。牛舎の斡旋は本年度は、集落農業法人として「ビレッジホーム光未」において和牛飼育を開始している。それ以外については、今後検討する。

Q 和牛の里再構築の具体策は

A 町長 ①頭数増を図りたい。また個々の農家へは町の助成を奨励したい。牛舎の斡旋は本年度は、集落農業法人として「ビレッジホーム光未」において和牛飼育を開始している。それ以外については、今後検討する。

Q 融資については、旧東城町で成功例がある。本町でも積極的に取り組むべきでは。

A 産業課長 積極的に応援していきたい。